



スモールステップ



9月特大号

本校の防災教育・防災体制について

生活指導主任 赤荻 浩之

7月の引取り訓練では、御協力ありがとうございました。(保護者引取りは79%、代理者引取りは21%でした。)9月は、特に防災を意識した月ということで、今回は、本校の防災教育と防災体制、また課題についてお話をいたします

【本校の防災教育と児童・生徒に身につけさせたい力】

本校では、地震・火災・ゲリラ豪雨による浸水・不審者侵入・不審物対応・連れ去り防止・交通安全、中3対象宿泊防災訓練(今年度は、新型コロナウイルス感染症予防のため泊無しで災害時体験学習)等、様々な状況を想定した訓練や学習をしています。これらをとおして児童・生徒の皆さんには、「危険を回避する力」、「自分で身を守る力」、「支援を受けながら身を守る力」、「イレギュラーな状況、時間、場所、人にも対応できる力」等を身につけてほしいと考えています。しかし、これらの力は訓練のみでは身につけません。日頃の学校生活全般での学習や教員との信頼関係を基盤に「いざ」というときに落ち着いて指示を聞く、集団を意識する等の経験を積み重ねながら身につけていく力だと捉えています。大地震など超イレギュラー状況では、日頃、馴染みのない大人(支援者)と避難生活を送ることも予測されます。その際も落ち着いて支援を受けられる力があればより良いことです。災害はいつ起こるかわかりません。日頃の学習、防災教育をとおして、児童・生徒の皆さんが、災害を乗り越える力を身につけられるよう、今後も取り組みを積み重ねてまいります。

【本校の防災体制と課題】

もし平日の日中、大地震が発災した場合、本校は三つの役割を担います。①児童・生徒の安全確保・保護者引き渡し②帰宅支援ステーション設営・対応③品川区の要請による要援護者の二次避難所設営(受入れ35組70名)です。学校には、児童・生徒・教職員3日分の飲料水(受水槽には、11m³の水道水)、非常食、毛布等の備蓄があります。(非常食メニューを別紙で紹介)保護者の皆様は、学校からの連絡(マチコミ、災害伝言ダイヤル、ホームページ)を御確認いただき、お子様を引取りに来てください。夏季休業中には、教職員が二次避難所設営訓練を品川消防署、品川警察署、品川区まちづくり防災課、町会長、PTA会長の御参観をいただき実施しました。

一番の課題は、登下校時間、スクールバス運行中の発災です。特に朝は、多くの教員が出勤途上で被災するため、救援体制が整うまでに相当の時間を要すると予想されます。救援訓練もしていますが、全15コースの救援には、保護者の皆様の自助も必要になります。今一度、お子様のスクールバスルートを把握いただき、保護に向かえるように備えていただきますようお願いいたします。(私も夜間休日発災時の特別非常配備に備え、7月27日と8月3日に横浜市の自宅から学校まで20Km歩いて参集する体験をしてみました。所要時間は4時間5分、摂取水分量は3リットルでした。)

令和4年度 学校だより 9月号 【 参考資料 】

学校に備蓄してある災害用備蓄食になります			
「令和4年度 非常災害用備蓄食糧 一覧」			
	品名	メーカー	商品名（または型式）
1	スープ	おむすびころりん 本舗	保存食 オニオンスープ (ブロック)
2	クリームシチュー	おむすびころりん 本舗	F Dクリームシチュー (5食入り缶)
3	カレー (ヒートレス)	ハウス食品	L Lヒートレスカレー
4	煮込みハンバーグ	アルファーフーズ	美味しい防災食 ハンバーグ煮込み
5	栄養機能食品 (クッキー)	ハマダコンフェク ト	バランスパワーロングライフ (全粒粉)
6	白飯 (アルファ米)	アルファー食品	安心米 白飯
7	みそ汁	おむすびころりん 本舗	保存食 即席みそ汁 (ブロック)

※ この他に飲料水3日分があります。現在、都より配布されている災害時非常食は、アレルギー対応しておりません。該当の児童・生徒の災害時非常食は、御家庭の御協力で用意いただいたアレルギー対応食をランチルームで管理しています。